

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31108	学びとライフプランニングⅡ Study and Life PlanningⅡ	生デ全専任教員	基礎	1	必修	2年 前・後期

**科目の概要**

この「学びとライフプランニングⅡ」は、2年次通年で取得する科目です。2年次はゼミ教員が担当となります。授業は、目的に合わせ、A・全体授業 B・クラス単位授業の2形式で実施します。本学科は、各学生が独自のカリキュラムで受講する為に、高校のように固定されたクラスはありません。そこで、本学科専任教員のすべてが、クラスと称される単位を持ち、学生の皆さんの学習生活・キャンパス生活を支えます。授業内容は、科目履修・就職支援・本学科生として必要な知識を中心に学びます。

学修内容	到達目標
① 学生生活の指導を行う ② 科目登録の指導を行う ③ 進路・就職の指導を行う ④ コミュニケーションについて	① 学習生活を安定したものとする ② 本学での学習目標を明確にする ③ 将来の進路・就職を決定する ④ 良好な人間関係の構築をめざす

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める具体的な社会人基礎力の行動事例**

前に踏み出す力	主体性	自分のカリキュラムを自分で作成することから始まり、受動的学習ではなく、能動的学習ができるようにする。人の話を落ち着いて聞き、理解する力をつける。目標を立てて計画・実行する。自分で考え、自分で行動し、相手に自分の考えを伝える・発表する力をつける。
	働きかけ力	わからないことがあり自分では解決できない時は、そのままにせず先生に質問して解決した。
	実行力	先生から指示がなくても、授業ではノートを取っていた。
考え抜く力	課題発見力	科目に対して、どのような姿勢で取り組んだらよいかを考え行動した。
	計画力	出来るだけ早く将来の進路を明確にし、その目的達成のために積極的に行動し進路決定する
	創造力	知識を学ぶだけでなく、課題を自分なりに工夫して解決した。
チームで働く力	発信力	発言する時は、相手が聞きやすいスピードを心がけ早口にならないようにした。
	傾聴力	大事なことはメモをとりながら聞いた。
	柔軟性	授業内容に応じた対応を考え、行動できた。
	状況把握力	到達目標の達成状況を確認しながら授業に取り組むことができた。
	規律性	私語をすることなく受講した。
	ストレスコントロール力	ストレスを自己の成長のチャンスだと捉えることができた。

**テキスト及び参考文献**

テキスト:適宜、資料等を配布  
参考文献:なし

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連:本学科の基礎かつ主軸となる科目です。毎回のテーマを学ぶことにより、他科目に生かせる能力(社会人基礎力)を伸ばしましょう。

資格との関連:なし

学習上の助言	受講生とのルール
① できるだけ早く将来の進路を決めて、学習目標を定めてほしい ② 積極的に教員や学生どうしコミュニケーションを図り学生生活を円滑にしよう 学生生活で疑問や悩みなどあれば積極的に指導教授に相談してほしい	① 遅刻や欠席をしない。毎週、固定した一定の時間帯での授業ではないので、開講日・時間をしっかりと把握して出席してほしい ② レポートなどの課題は遅れないように提出する 進学する学校や就職先の内定を決めるために積極的に行動すること

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート	30	①	✓	レポート課題によりテーマから自分の考えをまとめ表現する力を身に付ける。 レポートや提出物の未提出は減点、場合によっては単位不可とする。 ① 感想文「安全な暮らしのために」について期限までに提出する。 ② 感想文「短大二年間を振り返って」について期限までに提出する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	70	①	✓	(主体性) 自分のカリキュラムを自分で作成することから始まり、受動的学習ではなく、能動的学習ができるようになる。人の話を落ち着いて聞き、理解する力をつけたか。目標を立てて計画・実行できたか。自分で考え、自分で行動し、相手に自分の考えを伝える・発表する力をつけることができる。 (実行力) 先生から指示がなくても、授業ではノートを取ることができる。 (課題発見力) 科目に対して、どのような姿勢で取り組んだらよいのかを考え行動したか。 (創造力) 知識を学ぶだけでなく、課題を自分なりに工夫して解決できる。 (発信力) 発言する時は、相手が聞きやすいスピードを心がけ早口にならないようにしたか。 (傾聴力) 大事なことはメモをとりながら聞くことができる。 (規律性) 私語をすることなく受講できる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
① 教員からの連絡事項などメモを取り準備しておく、疑問な事は積極的に教員に聞ける ② 感想文など内容も良くかけている ③ 授業態度も良く、真剣に授業に取り組んだ ④ 提出物なども期限までに提出できた ⑤ ほとんど欠席や遅刻はしないで真面目に授業に参加できた ⑥ 特に優秀な場合はK(秀)の評価とする。	① 教員からの連絡事項などメモを取る ② 感想文も期限までに出した ③ 提出期限までに宿題や提出物が提出できた

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	○進学、就職について ・自己PR企業研究の仕方	全体講義 (全教員)	授業の目的を理解し、必要に応じてメモを取る。疑問があれば質問することができる ・今後の学生生活について計画することができる	(復習)各教員からの説明や連絡事項などメモし内容を読み返し理解しておく ・2年間の学習生活を計画する	90	傾聴力 主体性
2週 /	○クラス単位コミュニケーション 個人面接(1) ・2年次の自己目標についてなど	各クラス (指導教授)	学生個々に簡単な自己紹介ができ、担当教員やクラスの仲間とも親睦を図ることができる。 ・疑問があれば指導教授に質問することができる	(予習)自分の自己紹介の仕方について考えてくる (復習)指導教授からの連絡や注意事項などまとめておく	45 45	主体性 発信力 実行力
3週 /	○後期科目登録について ・後期履修科目登録指導(教務部) ※指導教授は担当学生を指導する	全体講義 (全教員)	・教員からの連絡事項を聞きまとめ、大切な事はメモを取ることができる ・疑問があれば担当教員に質問することができる ・後期の学習計画により科目登録ができる	(予習)後期について目標を考え、どんな科目を履修するか検討しておく (復習)指導教授からの連絡や注意事項などまとめておく	45 45	傾聴力 主体性
4週 /	○クラス単位コミュニケーション ・生活・進路・学習指導など	各クラス (指導教授)	・指導教授から諸注意を聞き理解することができる ・疑問に感じた事は担当教員に質問することができる ・今後の目標を考え、どんな学習するか決めることができる	(予習)将来の進路や学習について考えてくる (復習)指導教授からの連絡や注意事項などまとめておく	45 45	主体性 発信力 規律性
5週 /	○社会人基礎力 ① ・就職について ・就職活動について	全体講義 (全教員)	・就職担当教員からの説明や諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる ・今後の就職活動について考え計画し進めることができる	(予習)将来の進路や就職について考えてくる (復習)就職担当教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	状況把握力
6週 /	○健康な生活について ・性に関する問題(学生部)★課題:作文「前期を終え夏休みに向けて ～学習と生活について」	全体講義 (全教員)	・講話を聞き、自分の考えで作文を書きあげ提出することができる ・わからないことは担当教員に質問して解決することができる ・作文「前期を終え夏休みに向けて～学習と生活について」書き提出することができた	(予習)健康的な生活について考えてくる (復習)課題:作文「前期を終えて～学習と生活について」書き提出する	45 45	傾聴力 状況把握力
7週 /	○学習について ・前期振り返り ・期末試験諸注意(教務部) ・夏期休暇に向けての生活指導(学生部)	全体講義 (全教員)	・各担当教員からの諸注意を聞き、大切な所はメモを取ることができる ・わからないことは担当教員に質問して解決することができる ・夏季休暇に向けて計画することができる	(予習)前期振り返り反省点などについて考えてくる (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容進路・就職について ・を読み返し理解しておく	45 45	規律性
8週 /	○後期オリエンテーション ・後期に向けて ・学生部・教務部・就職指導委員より連絡	全体講義 (全教員)	・各担当教員からの諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる ・わからないことは指導教員に質問して解決することができる ・後期の学習生活について計画することができる	(予習)事前に後期受講科目の学修内容をシラバスを読んで確認しておく (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	規律性 主体性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	○クラス単位コミュニケーション 個人面接(2) 学習・進路・生活指導(卒業)など	各クラス (指導教授)	・指導教員と後期に向けて話し合うことができる ・わからないことは指導教員に質問して解決することができる ・今後の進路や就職活動について考えることができる	(予習) 後期に向けて学習・進路など相談することなどないか考えておく (復習) 前期を振り返り良かった点と反省点をまとめ提出する	45 45	発信力
10週 /	○「安全な暮らしのために～身近における犯罪」 ・岡崎警察署:生活安全課の方による講話 ★課題:感想文「安全な暮らしのために」	全体講義 (全教員)	・講話を聞き、自分の考えで作文を書きあげ提出することができる ・身近における犯罪などについて考えることができる	(予習) 身近における犯罪などについて考えてくる (復習) 課題:作文「前期を終えて～学習と生活について」を書き提出する(復習)	45 45	傾聴力 状況把握力
11週 /	○クラス単位コミュニケーション ・生活・進路・学習指導など	各クラス (指導教授)	・指導教員と前期の学生生活のことや後期に向けて話し合うことができる ・本学で学ぶ気持ちを再確認し前向きに取り組むことができる ・学びの仲間や指導教授とコミュニケーションを取ることができる	(予習) 指導教授の先生に相談ごとがないか考えてくる(復習) 各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく	45 45	規律性 主体性 実行力
12週 /	○クラス単位コミュニケーション(★時間外) ・冬期休暇に向けて(学生部) ・学生指導(就職・学習指導、卒業にむけて) ★社会人基礎力育成グランプリ大会(学内)	各クラス (指導教授)	・指導教員と前期の学生生活のことや後期に向けて話し合うことができる ・学びの仲間や指導教授とコミュニケーションを取ることができる ・冬期休暇に向けて考え計画することができる ・本学大学・短期大学の代表チームの発表を静かに聴講することができる	(予習) 冬期休暇に向けて考え計画してくる (復習) 冬季休暇に向けて各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく ★グランプリ大会に参加してのレポートを作成し期日までに提出する	45 45	規律性 状況把握力
13週 /	○「社会人になるにあたって～社会人としてのマナー・モラル」 ・成人のつどい ・外部講演予定	全体講義 (全教員)	・社会人になるにあたっての講話を聞き、社会人としてのマナー・モラルについて考えることができる ・行事「成人のつどい」に参加することができる	(予習) 社会人になるにあたっての心構えなど自分で考えてくる (復習) 講話を聞いて社会人としてのマナー・モラルなど考えまとめておく	45 45	主体性
14週 /	○社会人基礎力 ② 二年間の振り返り ・期末試験諸注意(教務部) ★課題:感想文「短大二年間を振り返って」	各クラス (指導教授)	・各担当教員からの諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる ・課題の感想文「短大二年間を振り返って」を提出日までに提出できた ・期末試験諸注意を教務委員から聞いて試験の準備をすることができる	(予習) 短大二年間を振り返って良かったことや反省点などまとめておく(復習) 「短大二年間を振り返って」の感想文を書き提出できるようにまとめる	45 45	規律性 主体性
15週 /	○学習、生活、就職について ・春期休暇に向けて ・卒業式の連絡(学生部) ・今後の就職活動について(就職指導委員)	各クラス (指導教授)	・各担当教員からの諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる ・春期休暇の過ごし方を考え計画することができる ・今後の進路や就職活動を考え計画することができる	(予習) 春期休暇の過ごし方など計画しておく (復習) 卒業後、スムーズなスタートが切れるように計画や準備しておく	45 45	傾聴力 状況把握力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力